

Auteurs de jeux de société

ボードゲームの作者とは



Atelier & Discussion

このワークショップでは著名なボードゲームデザイナーであるアントワーヌ・ボウザ氏とSaashi氏をお迎えし、ボードゲームにおける作者の役割と、作品を創造する際の方法論について学びます。まずは、ボウザ氏制作のゲーム『Hanabi-花火』とSaashi氏が制作したゲーム『ゲストが来る前に』をプレイして、お二人のゲームの世界観を体験していただきます。またお二人には、ゲームのテーマや創作プロセスについても語ってまいります。(日本語通訳あり)

ワークショップ

時間：10:30～12:00

会場：関西日仏学館 稲畑ホール

入場料：無料 (定員25名) 要申込

ボウザ氏とSaashi氏による対談

時間：13:30～15:00

会場：関西日仏学館 稲畑ホール

入場料：無料 (定員60名) 要申込

2023 **11 / 24** 金

お申し込み



アクセス



関西日仏学館 (京都)

〒606-8301

京都市左京区吉田泉殿町8

Tel. 075-761-2105

お問い合わせ : bgweek2023@gmail.com

今回、科研費基盤 C20K03166 の助成を受け、世界中にファンを持つ著名なフランス人ボードゲームデザイナー、アントワーヌ・ボウザ氏を招聘する運びとなりました。名古屋（11/22）、京都（11/24）、大阪（11/25）の3会場でワークショップや講演を開催します。名古屋と京都では日本のボードゲームデザイナーである上杉真人氏や Saashi 氏との対談も企画しています。プレイヤーを没入させる仕掛けやデザインの工夫といったお話をうかがう貴重な機会です。いずれも参加費無料（要申込）です。みなさまのご参加をお待ちしております。

アントワーヌ・ボウザ
(Antoine Bauza)



フランスのボードゲームデザイナー。2010年よりゲーム制作に専念し各地でゲームデザインのワークショップを開催している。彼の作品は英語、ドイツ語、日本語など各国語に翻訳、出版されている。『世界の不思議（7 Wonders）』はドイツゲーム大賞など世界で30以上の賞を受賞し、全世界で200万部を売り上げた。代表作は『Hanabi 花火』『Takenoko タケノコ』『Tokaido 東海道』など。

✕ @AntoineBauza

上杉真人
(Uesugi Masato)



名古屋在住のボードゲームデザイナー。彼が制作したゲームは日本だけでなく海外でも出版されている。2017年に出版された『ダンジョンオブマンダム VIII』（Welcome to the Dungeon）はボウザ氏と共同で制作された。代表作は『ボルカルス』『ペーパーテイルズ』『マグノリア』など。

✕ @dbs_curry

Saashi



ボードゲームデザイナー。京都を拠点にアナログゲームを制作する株式会社 SAASHI-AND の代表。自レーベル Saashi & Saashi から出版するほか、海外出版社からライセンス契約でのリリースも。代表作は『カム・セイル・アウェイ!』『ゲット・オン・ボード』『コーヒーロースター』など。最新作『ニュースボーイ』は11月発売予定。

✕ @saashiandsaashi

スケジュール

各イベントのパンフレットのPDFファイルには
こちらからアクセスできます。



- ・名古屋 11/22（水） 名古屋外国語大学名駅キャンパス
ワークショップおよびアントワーヌ・ボウザ氏と上杉真人氏の対談
（13:20-16:30）
- ・京都 11/24（金） 関西日仏学館
ワークショップ（10:30-12:00）
アントワーヌ・ボウザ氏と Saashi 氏の対談（14:00-15:30）
- ・大阪 11/25（土） 大阪産業大学梅田サテライトキャンパス
アントワーヌ・ボウザ氏講演会（10:00-11:30）